



第472号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会  
編集 松 村 光 惟  
発行人

大阪市西区新町1丁目5-7  
四つ橋ビル  
TEL (531) 9717・5910  
定価 1部 60円

## 保安講習、6月下旬から

平成5年度 各地で73会場の計画

危険物取扱者保安講習は、消防法第13条の23で定められた義務講習である。

危険物製造所等（ガソリンスタンド、タンクローリー等の危険物施設）で危険物の取扱いに従事する危険物取扱者（保安監督者は当然、従事しているものと見なされる）は、定められた期限内にこの講習を受講しなければならない。

受講期限は、原則として、資格を取得して危険物を取扱った日、又は保安講習を受講してから3年以内に受講しなければならない。

受講義務者が期限内に受講しないときは、免状の返納が命ぜられることがある。

また、上記以外の危険物取扱者も受講することができ、他府県で交付された免状所有者も、大阪府で受講することができる。

### 案内書、申込書等は5月中旬配布予定

平成5年度については現在計画中であるが、6月～10月分は別掲（2頁参照）の予定で、案内書や申込書様式等は、5月上旬～中旬にかけて、各消防本部で配布の予定。講習は、

- ① 化学工場
- ② 石油コンビナート
- ③ 給油取扱所
- ④ タンクローリー
- ⑤ その他一般

と5部門に分けて開催するので、原則として業種区分の講習を受講されたい。

なお、11月～6年2月にかけては、府下23会場で実施の予定であるが、「化学工場関係」2会場、「コンビナート関係」1会場以外はすべて「その他・一般の部門となるので念のため。

### 保安講習受講料4,700円に改訂

平成4年12月2日付の消防法令の改正によって、保安講習の受講手数料が4,700円（従前4,000円）になり、大阪府下では、5年度分より適用される。

## 危険物取扱者試験

### 6月6日・13日、府大で

（財）消防試験研究センター大阪府支部では、平成5年度第1回危険物取扱者試験を6月6日（日）及び13日（日）の2日間、大阪府立大学で次のとおり実施する。

▷試験日 6月6日（日）、乙種4類（午前・午後）  
6月13日（日）、甲種、4類以外の乙種（午後）  
丙種（午前・午後）

▷試験場 大阪府立大学（大阪府堺市）

▷願書受付日 5月13日（木）、14日（金）

▷願書受付場所 大阪府職員会館

### 予備講習は甲種、乙種4類、丙種について

講習会は甲種、乙種4類、及び丙種について大阪、堺、泉大津、茨木など府下9会場で別掲（8頁）のとおり行なわれる。

また、日曜コースについてのみ、満席のおそれがあるので、希望者は電話（06-531-9717）予約されたい。

### 平成5年度 試験と講習（予定）

|     | 試験予定                  | 講習予定                    |
|-----|-----------------------|-------------------------|
| 第2回 | 10月上旬（府大）<br>甲種、乙種、丙種 | 9月中旬～下旬<br>甲種、乙種4類、丙種   |
| 第3回 | 12月上旬（府大）<br>甲種、乙種、丙種 | 11月中旬～12月上旬<br>乙種4類、丙種  |
| 第4回 | 2月上旬（府大）<br>甲種、乙種、丙種  | 1月中旬～2月上旬<br>甲種、乙種4類、丙種 |

# 平成5年度(6月~12月)保安講習日程(予定)

### ◇化学工場関係(2会場)

| 回数 | 開催日時(予定)   | 会場      | 会場  |
|----|------------|---------|-----|
| 13 | 7月14日(水)午前 | 大阪府商工会館 | 大阪市 |
| 15 | 7月15日(木)午後 | 大阪府商工会館 | 大阪市 |

### ◇大阪北港コンビナート関係(1会場)

|    |             |      |     |
|----|-------------|------|-----|
| 50 | 10月29日(金)午後 | 此花会館 | 大阪市 |
|----|-------------|------|-----|

### ◇給油取扱所関係(7会場)

|    |             |          |      |
|----|-------------|----------|------|
| 2  | 6月24日(木)午後  | 大阪府商工会館  | 大阪市  |
| 4  | 6月28日(月)午後  | *岸和田競輪場  | 岸和田市 |
| 6  | 7月2日(金)午後   | 堺市民会館    | 堺市   |
| 10 | 7月9日(金)午後   | 大阪府商工会館  | 大阪市  |
| 14 | 7月14日(水)午後  | 大阪府商工会館  | 大阪市  |
| 19 | 7月22日(木)午後  | 大阪府商工会館  | 大阪市  |
| 43 | 10月21日(木)午後 | *摂津市消防本部 | 摂津市  |

### ◇タンクローリー関係(4会場)

|    |             |             |     |
|----|-------------|-------------|-----|
| 24 | 9月11日(土)午後  | 大阪府トラック総合会館 | 大阪市 |
| 27 | 9月25日(土)午後  | 大阪府トラック総合会館 | 大阪市 |
| 37 | 10月14日(木)夜  | *臨海センタービル   | 堺市  |
| 45 | 10月23日(土)午後 | *臨海センタービル   | 堺市  |

### ◇その他・一般(28会場)

|    |            |          |      |
|----|------------|----------|------|
| 1  | 6月23日(水)午後 | 大阪府商工会館  | 大阪市  |
| 5  | 6月29日(火)午後 | 吹田メイシアター | 吹田市  |
| 7  | 7月7日(水)午後  | 大阪府商工会館  | 大阪市  |
| 8  | 7月8日(木)午後  | 大阪府商工会館  | 大阪市  |
| 9  | 7月9日(金)午前  | 大阪府商工会館  | 大阪市  |
| 11 | 7月12日(月)午後 | 大阪府商工会館  | 大阪市  |
| 12 | 7月13日(火)午後 | 泉大津市民会館  | 泉大津市 |
| 16 | 7月16日(金)午後 | 大阪府商工会館  | 大阪市  |
| 17 | 7月19日(月)午後 | 大阪府商工会館  | 大阪市  |

|    |             |              |     |
|----|-------------|--------------|-----|
| 18 | 7月21日(水)午後  | 大阪府商工会館      | 大阪市 |
| 20 | 7月23日(金)午後  | 大阪府商工会館      | 大阪市 |
| 21 | 7月26日(月)午後  | 堺市民会館        | 堺市  |
| 22 | 7月29日(木)午前  | 貝塚市福祉会館      | 貝塚市 |
| 23 | 7月29日(木)午後  | 貝塚市福祉会館      | 貝塚市 |
| 28 | 9月28日(火)午後  | 豊中市民会館       | 豊中市 |
| 31 | 10月4日(月)午前  | 大阪府商工会館      | 大阪市 |
| 32 | 10月4日(月)午後  | 大阪府商工会館      | 大阪市 |
| 33 | 10月5日(火)午後  | 大阪府商工会館      | 大阪市 |
| 35 | 10月8日(金)午後  | 大阪府商工会館      | 大阪市 |
| 38 | 10月15日(金)午後 | *八尾市消防本部     | 八尾市 |
| 39 | 10月19日(火)午後 | 和泉市立解放総合センター | 和泉市 |
| 40 | 10月20日(水)午前 | 枚方・北河内府民センター | 枚方市 |
| 41 | 10月20日(水)午後 | 枚方・北河内府民センター | 枚方市 |
| 42 | 10月21日(木)午前 | *摂津市消防本部     | 摂津市 |
| 44 | 10月22日(金)午後 | 大東市消防本部      | 大東市 |
| 46 | 10月25日(月)午後 | 茨木市商工会議所     | 茨木市 |
| 47 | 10月26日(火)午後 | 高槻市消防本部      | 高槻市 |
| 48 | 10月27日(水)午後 | 高槻市消防本部      | 高槻市 |

注1 講義時間は3時間です。午前の部、午後の部共それぞれ開講時間は、受講票に記載してあります。(講習会場によって若干異なります。)

注2 会場欄中\*印の会場は駐車可。(ただし、堺市民会館は有料。)

平成5年度(11月~6年2月)の予定は次のとおり。  
 ・大阪市内 10会場(うち「化学工場関係」は3会場「コンビナート関係」は1会場)  
 ・堺、吹田、東大阪 各2会場  
 ・枚方、守口、羽曳野、茨木 各1会場



**HATSUTA**

株式会社 初田製作所

大阪本社 千573 大阪府枚方市稲穂田3-5 TEL. (0720) 56-1281  
東京本社 千105 東京都港区芝大門2丁目6-7 TEL. (03) 3434-4841

原点はロスフリーペンションです。



ハツタは、あらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします

頑固な夢がある。  
そこに  
ある。



## 危険物規制の現況と動向

### <その2>

## 2. 最近の危険物規制の動向

危険物規制については、ご承知のとおり、昭和62年の給油取扱所の基準改正にはじまり、抜本的な見直しが行われ、平成2年5月関係法令の大改正が実施された直後でもあり、大幅な改正の動きはないが、現在各般にわたり部分的な検討が行われている。

### (1)環境問題への対応(メタノール給油所等)

地球規模の環境問題が全世界的に検討されているが、その国際的動向を踏まえ、わが国の消防や危険物関係においても、各種の関連問題がとりあげられている。

ハロン公害については既に消火剤として使用されているハロゲン化物の使用制限の措置がとられているが、酸化窒素の環境汚染に伴う自動車の燃料問題がクローズアップされ、新燃料として、メタノールやナトリウム・いおう電池の研究開発が急ピッチで進められている。

いきおい危険物として指定されているこれらの物品を自動車に供給する施設の規制基準の制定が急務となってきたとくにアルコール燃料についてはコスト問題は別として、技術的には実用化され、ヨーロッパではドイツをはじめ各国で数百台のオーダーでメタノール燃料自動車が製作運行されているようである。

わが国でも運輸省がM100(100%メタノール)、通産省がM85(メタノール85%、ガソリン15%)のメタノール燃料自動車の普及促進を図り、既に東京都内をはじめ首都圏や大阪、神戸などでメタノール給油所の設置や既設給油所の改造が行われている。

しかし、今までの給油取扱所はガソリンや軽油の貯蔵、取扱いを予想して安全基準が設けられていたが、メタノールは前者と比較し、水溶性であること、燃焼時不可視炎であること、蒸気の燃焼範囲が広いこと等の物性上の相違点があって、現行基準での運用は不適格で給油取扱所での漏洩時の流出防止策やその他の安全対策等について、その基準づくりが急務とされている。

消防庁では、本年度実験を実施し、その結果を踏まえながらメタノール給油所の新基準制定を進めている。

また、ナトリウム・いおう電池(Na-S)自動車の研究も進んでいるが、なに分、燃料にナトリウムやいおうが使用されているので、その電池の集積、充電場所の基準や自動車の積載量に伴う規制上の適法化等の諸問題が、今後の課題として検討されるものと思われる。

### (2)旧法タンクの安全確保と特殊構造タンク

法令改正に伴う既存設備の安全性や技術開発による基準の見直し等の理由で、屋外タンク、地下タンクについての新しい技術基準が検討されている。

#### ① 旧法屋外タンク、屋外タンクの中仕切

屋外タンクについては、法改正前の旧法タンクの安全性を確保するため、また特定屋外タンクの開放点検の周期の延長について、学識経験者、行政、メーカー等の専門家の意見を参考にしながら検討が進められている。

特殊構造タンク、すなわちタンクを放射状に或いは二重三重円に分割し、種類の異なる危険物を1つのタンクに貯蔵したいという業界の要望に答えて、検討課題にとりあげられ、一昨年より検討されているもので、近く関係基準の改正が行われるものとみられる。

方向としては、タンクの最大容量の制限、固定屋根方式、円筒型タンク直径に対する高さの制限、水張試験法等がポイントとなるようである。

ヤマト消火器株式会社が社名を変更し、  
カマトプロテック株式会社として、  
大きく、はばたいています。  
今後ともよろしくお願いいたします。



### カマトプロテック株式会社

東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)445-7151FAX  
本社 〒537 大阪府東成区深江北2-1-10 TEL.(06)876-0701FAX

■取扱商品目録 ビル防災設備/プラント防災設備/遊技・業務設備/家庭用防災機器/各種防災機器/各種消火器  
名古屋・札幌・仙台・新潟・大宮・八王子・千葉・横浜・静岡・岡山・神戸・尾道・広島・松山・福岡・鹿児島/大阪工場

② SF製地下タンク

地下タンクの防蝕やその埋設工法に関連して発生した二重殻構造のタンクは、内外殻とも鋼板でつくるSSタンクについては技術開発がすすみ、既に給油取扱所で認められている。

しかし、内殻タンクが鋼製で、外殻に防蝕性に優れた強化プラスチックを用いた横置き式地下タンク(SFタンク)についても問題点を検討しながら認める方向ですすめられているようである。

なお問題点としては、外殻のFRPの気密性、漏洩検知システムの有効性、運搬、埋設工事時の変形・損傷のおそれ等があげられている。

(3)危険物取扱者の情報管理システム

危険物取扱者免状は現在、全国で約430万とみられているが、そのデータ管理は各都道府県ごとに行われており、全国的なデータベースとしての管理システムではない。

いきおい、免状の再交付、危険物取扱者の違反措置等に係る事務の効率化に支障をきたし、また危険物保安講習受講義務者の把握並びに同講習の受講促進にも活用できない状況にある。

そこで消防庁では、関係行政機関、消防試験研究センター並びに全危険物安全協会等の協力を得て危険物取扱者の情報管理システムを構築すべく検討されている。

全国危険物安全運動推進標語

「危険物その時その場が正念場」

今年も6月6日から1週間、危険物安全運動が全国一斉に行なわれる。

消防庁、全危協等では今年も統一標語の募集を行っていたが、福島県いわき市の追分義治氏の「危険物その時その場が正念場」が最優秀作として選ばれた。

今回は、4歳から90歳の方まで、約12,000通の応募があり、海外からも2件の応募があった。

入賞した作品は次のとおり。

◎最優秀作(消防庁長官賞)

「危険物その時その場が正念場」(いわき市追分義治氏)

○優秀作(全危協理事長賞)

「危険物初心忘れず油断せず」(鎌倉市 大森俊二氏)

危険物の事故例

鍛造工場熱処理設備

焼入油に着火火災

群馬県内の鍛造用連続熱処理設備(一般取扱所)において、冷却ノズルから噴出された焼入油に着火し、火災となる事故が発生した。

〔事故の概要〕

自動車部品を鍛造する工場の連続熱処理設備において、従業員が7時10分頃ギヤカムシャフトを焼き入れるため、炉に点火した。12時05分頃、炉が規定温度(880℃)に達したためギヤカムシャフトをトレイにのせ、連続的に焼入油槽へ送り熱処理をしていたところ、第10トレイの焼き入れ時に冷却ノズルから噴射された焼入油が液面から露出していたギヤカムシャフトに接触、発炎飛散して火災となった。

Safety & Fire Engineering



防火・防災機器をフルラインアップ。豊富な製品群が多様化するニーズに応えます。

安全は時代の必然。

新しいマルナカ、始動。



株式会社 マルナカ

- 本社 大阪市北区中崎西4丁目2番27号 〒530 TEL.(06)371-7775(代表) FAX.(06)372-1659
- 東京本社 東京都文京区本駒込5丁目73番5号 〒113 TEL.(03)944-0181(代表) FAX.(03)944-0170

株式会社 神戸マルナカ

株式会社 名古屋マルナカ



## 〔問題点及び対策〕

作業員は、連続熱処理工程のため作業を継続していても気づかなかったが、作業開始後の何れかの時点で焼入油槽の循環ポンプから油が漏れ、また、油回収ポンプが故障して停止したため、油槽内の液面が規定位置より低下した。このため焼入炉から出たばかりの加熱状態のギアカムカシャフトの上部が液面より露出し、冷却ノズルからの焼入油が露出部に接触、着火飛散し焼入れ時に発生する油焼や周囲の機器に付着していた油分に延焼したものと考えられる。

また、設備面から見ると、

- ① 運転時における焼入油槽の適正液面高さの明確な表示は設けられていなかった。
  - ② 焼入油槽には液面計が設置されていたが、液面の上下限に伴う警報設備は未設置であった。
- などの問題点もあった。

特に、この事故の場合、焼入油槽には液面計が設置されていたものの、作業員が目視により確認すれば足りることとして、液面の上限や下限における告知のための警報設備は設置されていなかった。この種の熱処理設備への警報設備の義務付けはないが、人的ミスを避けるためには設置することが望ましい。

また、作業中に漏えいした循環ポンプについては、消防法に基づく定期点検をはじめ、就業前・就業後の十分な点検体制を維持継続することが重要である。

(財)全国危険物安全協会提供)

## 危険物防災研修会 開催

3月11日、科学技術センターで

本協会では、3月11日午後、大阪科学技術センターにおいて危険物防災研修会を開催した。

当日は、府下各地区協会会員関係者等約400名が参加し、満席状態で定刻の2時より開催し4時40分頃終了した。



防災研修会で講演する石川増弘講師

研修会は、講師に大阪市消防局予防部危険物課課長代理上田詰夫氏、危険物保安技術協会業務企画部次長石川増弘氏の両氏を招へいし、上田講師には第一部「最近の危険物行政の動きについて」、石川講師には第二部「危険物運搬容器と危険物データベースについて」映画やスライドも混えて講演いただいた。

全国危険物安全運動推進キャンペーン標語

“危険物 その時その場が 正念場”



暮らしに安心と安全をお届けする

屋内外消火栓設備  
スプリンクラー設備  
ドレンチャー設備  
泡消火設備  
ガス消火設備  
粉末消火設備  
自動火災報知設備  
避難設備

創業30年の実績と経験で信頼いただく  
防災のことならサンワにお任せください

あらゆる消防設備・設計・施工・保守・点検

株式会社 三和商会

本社 大阪市西区京町堀2丁目1番17号  
〒550 電話(06)443-2456(代)  
平野営業所 大阪市平野区長吉出戸2丁目4番6号  
〒547 電話(06)707-3341



4月の消防関係人事異動

大阪府生活文化部長に藤井氏

◆自治省消防庁関係

▷消防庁次長 吉原孝司(国土庁長官官房審議官)▷審議官 上吉原一天(宇都宮市助役)▷消防大学調査研究部長兼教授 黒田靖郎(危険物判定指導官)▷危険物判定指導官 梅原直(防災課理事官)▷防災課長補佐 吉村修(危険物規制課長補佐)▷危険物規制課長補佐 鈴木和男(特殊災害室課長補佐)▷自治大臣官房総務課へ出向 小山邦男(危険物規制課主幹・行政係長事務取扱)

▷危険物規制課主幹・行政係長事務取扱 小林暢広(自治大臣官房総務課企画係長)▷危険物規制課パイプライン係長 岡田和史(千葉市消防局)▷危険物規制課危険物判定係長 吉原晴彦(横浜市消防局)▷危険物規制課危険物第1、2係長 秋葉祥(危険物規制課判定係長)

◆大阪府生活文化部・消防防災課関係

▷生活文化部長 藤井龍子(労働省労政局勤労者福祉部企画課長)▷消防防災課長 島田耕一(消防防災課参事)  
 ◁退職▷津村明子(生活文化部長)▷西村明史(消防防災課長)

◆大阪市消防局

▷警防部長 岡本吉晃(西成署長)▷人事教養課長 井出保夫(建設局管理部路政課長)▷予防課長 池田勲(計画課長)▷司令課長 光嶋孝夫(此花署長)▷消防学校長 椿隆助(平野署長)▷北署長 森田武(予防課長)▷中央署長 山口隆生(西署長)▷西署長 松尾武夫(生野署長)▷渡速署長 川本満良(危険物課長)▷西成署長 寺田清(司令課長)▷市部局へ出向

曾谷征夫(人事教養課長)▷企画主幹 山内康正(西副署長)▷危険物課長 本城光一(大阪市消防振興協会出向)▷計画課長 橋多加男(企画主幹)▷警備主幹 福留正明(福島署長)▷航空隊長 津野勝則(阿倍野副署長)▷都島署長 志賀弘和(救急救助課長代理)▷福島署長 米原勝(水上署長)▷此花署長 西畑幸夫(港副署長)▷大正署長 五味淳(総務課長代理)▷東淀川署長 竿下巖(都島署長)▷生野署長 井上一雄(大正署長)▷鶴見署長 赤坂重二郎(東成副署長)▷平野署長 楠本強(鶴見署長)▷水上署長 松下敏彦(中央副署長)▷消防振興協会へ出向 森部忠彦(東淀川副署長)▷消防振興協会へ出向 石田匡(西成副署長)

◆堺市高石消防組合消防本部

▷総務部次長 石崎亨彦(市総務部副理事)▷警備課参事 浦野義昭(人事課参事)

◆枚方寝屋川消防組合消防本部

▷総務部長 熊本靖夫(枚方東署長)▷総務部次長兼総務課長 内田純行(総務課長)▷警防部次長兼消防課長 富田勝利(寝屋川副署長)▷枚方東署長 上山宏(総務部次長)

◆東大阪市消防局

▷消防局監理官 山口政義(総務担当次長)▷消防局次長 松井良弘(中署長)▷東署長 原一雄(局参事)▷中署長 島ノ江晴男(局参事)▷西署長 上農秀雄(東署長)

◆守口市門真市消防組合消防本部

▷守口署長 高岡義郎(門真署長)▷門真署長 村田茂一(警備課長)▷総務課長 岩田秀文(守口市より)▷守口市へ帰任 奥川晴郎(総務課長)▷警備課長 吉富三翁(研修センター所長)

**MORITA**  
**森田ポンプ株式会社**  
 本社 〒544 大阪市生野区小路東5丁目5番20号 TEL.06(758)9723

MORITAが誇る  
 先進の技術を駆使した  
 ツインジェット推進ポンプ搭載の  
**小型消防救助艇**



◆吹田市消防本部

▷消防長 小林寿夫(本部理事) ▷予防課長 吉田晴之(参事) ▷救急課長 加登孝三郎(予防課長)  
 <退職> 河原忠義(消防長)

◆高槻市消防本部

▷監理官兼次長 橋本孝司(次長) ▷北署長 橋本輝男(通信指令室長兼通信司令) ▷指令調査課長 吉本幸利(北副署長兼予防司令)

◆岸和田市消防本部

▷消防長 久高幸一郎(市議会事務局長)  
 <退職> 森信雄(消防長)

◆河内長野市消防本部

▷次長兼総務課長 新屋清隆(総務課長)

◆摂津市消防本部

▷消防長 宮田好一(市議会事務局長) ▷市総務部参事 中野攻(本部参事兼総務課長) ▷参事兼総務課長 三宅昭夫(参事兼予防課長) ▷参事兼予防課長 石本雅宣(参事兼警備課長)  
 <退職> 浜口伸昭(消防長)

◆松原市消防本部

▷消防長 永木茂(市選管、公平、監査委員会事務局長)  
 <退職> 滝野正秀(消防長)

◆貝塚市消防本部

▷消防長 西村弘一(次長兼署長) ▷理事兼次長兼予防課長 河瀬周治郎(予防課長)  
 <退職> 実森誠一(消防長)

◆大阪狭山市消防本部

▷理事兼次長兼署長 松本正(次長兼署長) ▷予防課長 中井利幸(予防課長兼警備課長)

◆豊能町消防本部

▷消防長 長澤利次(町住民福祉課長) ▷町へ帰任 入江謙吉(消防長)



■柏羽藤火災予防協会危険物部会

サントリーの工場見学会実施

柏羽藤火災予防協会危険物部会では3月3日、サントリー一柳桂工場及び山崎工場において、部会研修会を行なった。当日は部会員50余名出席、近代的設備の工場、また消防用設備等の見学更に安全面における事故防止対策に関する説明を受けた。部会員は熱心に見学し、質問も多数とびかい、大変有意義な研修会となった。

〈参考図書のご案内〉

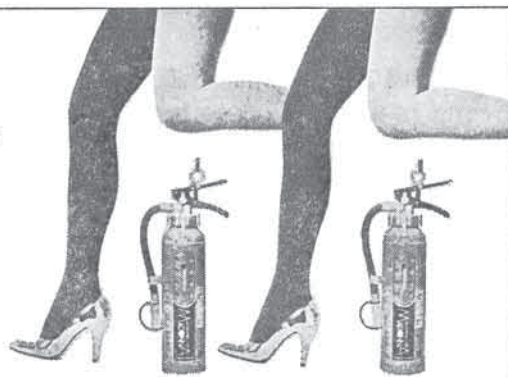
- ◇「危険物ガイド」◇平成5年1月発行 2,400円  
 —データベース関係資料—
  - ◇「(注解付)危険物関係早見法令集」 1,340円
  - ◇「ガソリンスタンドの安全マニュアル」  
 —予防規程の作成例入り— 1,300円  
 平成4年7月改定版 800円
  - ◇「大阪市火災予防条例」
  - ◇「5年度版 消防関係法規集」  
 (5月中旬入荷予定)
  - ◇その他各種標識・掲示板
- 大阪市危険物安全協会 06-531-5910

安全が見える窓つき またひとつ超えました。



火災御見舞金(最高20万円まで)つき  
 株式会社 森田ポンプ

本社/〒544 大阪市生野区小路東5-5-20 Tel(06)751-1351(代)  
 営業所/東京・大阪・名古屋・仙台・福岡・高崎  
 静岡・富山・広島・松山・札幌・旭川



# 危険物取扱者予備講習ご案内

平成5年度第1回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の予備知識向上のため、次のとおり受験予備講習会を開催いたします。

## 1. 日時・会場

| 種別    | 講習日                           | 時間                           | 会場                             |
|-------|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 甲種    | 5月18日(火)、5月19日(水)<br>5月24日(月) | 9時30分～16時                    | 大阪科学技術センター<br>(地下鉄四ツ橋線本町駅より5分) |
| 乙種第4類 | 1期                            | 5月17日(月)、5月24日(月)            | 大阪府商工会館<br>(地下鉄本町駅ヨリスク)        |
|       | 2期                            | 5月26日(水)、5月27日(木)            | 大阪府商工会館                        |
|       | 3期                            | 5月28日(金)、5月31日(月)            | 大阪府商工会館                        |
|       | 4期                            | 5月17日(月)、5月28日(金)            | 堺市民会館<br>(南海高野線堺東駅ヨリ8分)        |
|       | 5期                            | 5月19日(水)、5月20日(木)            | 泉大津市民会館<br>(南海本線泉大津駅ヨリ約10分)    |
|       | 6期                            | 5月25日(火)、5月26日(水)            | 茨木市商工会議所<br>(茨木駅ヨリ約13分)        |
|       | 日曜コース                         | 5月9日(日)、5月16日(日)<br>5月30日(日) | 10時～16時30分                     |
| 丙種    | 6月2日(水)                       | 9時30分～16時                    | 大阪府商工会館                        |

## 2. 受付期間と場所

| 受付場所                            | 日            | 時                                    |
|---------------------------------|--------------|--------------------------------------|
| 堺市・高石市消防本部内 (南海・湊駅北へ6分)<br>大浜南町 | 堺市高石市防災協会連合会 | 5月6日(木) 午後2:00～4:00                  |
| 岸和田市消防本部内                       | 岸和田市火災予防協会   | 5月7日(金) 午前10:00～11:30                |
| 泉大津市消防本部内 (南海本線・泉大津駅より)<br>北へ8分 | 泉大津市火災予防協会   | 5月7日(金) 午後2:00～4:00                  |
| 豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅より)<br>南へ5分  | 豊中防火安全協会     | 5月10日(月) 午前10:00～11:30               |
| 茨木市消防本部内                        | 茨木市災害予防協会    | 5月10日(月) 午後2:00～4:00                 |
| 東大阪市西消防署内 (近鉄・小坂駅北へ6分)          | 東大阪市西防火協力会   | 5月11日(火) 午前10:00～11:30               |
| 守口消防署内 (地下鉄・守口駅前)               | 守口消防署        | 5月11日(火) 午後2:00～4:00                 |
| 四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北2号出口)         | 財大阪府危険物安全協会  | 5月12日(水) 午前10:00～<br>5月13日(木) 午後4:00 |

## 3. 日曜コースの申込方法

日曜(定員140名)コースは電話(06-531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

## 4. 受講会費

会費には、各テキスト代を含みます。テキストは平成5年度改訂新版を使用します。

| 種別        | 会費      | 会費外     |
|-----------|---------|---------|
| 甲種        | 15,000円 | 18,000円 |
| 乙種(4類)    | 11,000円 | 13,000円 |
| 乙種(日曜コース) | 15,000円 | 18,000円 |
| 丙種        | 5,000円  | 6,000円  |